

年間指導計画

教科 地歴		科目 日本史A		履修対象年次 2・3年		単位数 2	
科目担当者 播正 圭史 ・ 嶺 智香子 ・ 本間 恒男							
身に付けられる力		・ 日本史的事象についての知識理解 ・ 日本史的事象を追及する技能 ・ 日本史的思考・判断力					
学期	月	授業 時数	単元名	学習活動	身に付けられる力		
1 学期	4	4	【近代日本の形成】 1. 国際情勢の変化と明治維新 ・ アジア世界の変動 ・ 開国前夜の日本 ・ ペリー来航と条約調印 ・ 幕末政争の展開 ・ 大政奉還と王政復古 2. 明治新政府の諸改革 ・ 新政府の成立 ・ 身分制度の解体 ・ 地租改正と殖産興業 ・ 文明開化の社会 ・ 明治初期の外交と内政 ・ 北海道・琉球と国境問題 3. 立憲国家の成立 ・ 自由民権運動と政府の対応 ・ 松方財政と民権運動 ・ 大日本帝国憲法の制定 ・ 初期議会と条約改正 ・ 国民文化の諸相	近代の萌芽や欧米諸国のアジア進出、文明開化などに見られる欧米文化の導入と明治政府による諸改革に伴う社会や文化の変容、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程について考察する。	社会的事象についての知識理解 歴史的な考察力 民主主義について主体的に考察する力 資料活用 of 技能		
	5	7					
	6	6					
	7	3					
	8						
2 学期	9	4	【東アジア世界の変動と日本】 1. 日清戦争と近代社会の確立 ・ 帝国主義の時代と東アジア ・ 日清戦争 ・ 日清戦争後の政治と社会 2. 日露戦争と帝国日本の形成 ・ 日英同盟と日露戦争 ・ 韓国併合と東アジア ・ 産業革命と資本主義の発達 ・ 桂園時代と社会問題 【二つの世界大戦と日本】 1. 第一次世界大戦と帝国日本 ・ 第一次世界大戦と日本の中国侵略 ・ パリ講和会議と東アジアの独立運動 ・ 大戦による社会の変化と社会運動 ・ 大正デモクラシーの思想と大衆文化 ・ 帝国日本と移動する人々 2. 政党政治の時代 ・ 政党政治と国際協調 ・ 関東大震災と社会の統制 ・ 護憲三派内閣と協調外交のゆきづまり	条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化、政党の役割と社会的な基盤に着目して、国際環境や政党政治の推移について考察する。 産業革命の進行、都市や村落の生活の変化と社会問題の発生、学問・文化の進歩と教育の普及、大衆社会と大衆文化の形成に着目して、近代産業の発展と国民生活の変化について考察する。	社会的事象についての知識理解 歴史的な考察力 民主主義について主体的に考察する力 資料活用 of 技能		
	10	6					
	11	6					
	12	7					
3 学期	1	6	3. 軍国日本への道 ・ 昭和恐慌と深刻な不況 ・ 満州事変と満州国 ・ 軍部の台頭と二・二六事件 ・ 日中全面戦争の開始 ・ 国家総動員の時代 4. 太平洋戦争 ・ 第二次世界大戦と太平洋戦争 ・ 戦時総動員の徹底と矛盾 ・ 大東亜共栄圏 ・ 大日本帝国の崩壊へ	諸国家間の対立や協調関係と日本の立場、国内の経済・社会の動向、アジア近隣諸国との関係に着目して、二つの世界大戦とその間の内外情勢の変化について考察する。	社会的事象についての知識理解 歴史的な考察力 民主主義について主体的に考察する力 資料活用 of 技能		
	2	4					
	3	3					
合計時数		56					
教科書		日本史A 現代からの歴史（東京書籍）					
副教材		ブロムナード日本史（浜島書店）					
評価の観点・方法		定期考査の結果に、授業への取り組み姿勢等を加えて評価する。					
履修上の注意点		なし					
特記事項等		なし					